

大問1 鷲田清一『ひとはなぜ服を着るのか』

制服を着ることはその属性を受け入れることであり、制服は主体性を否定するとの捉え方もされる。ただ歴史的には背広も、差異の解消によって権威からの自由を求めた服装であり、時代の流れによって意味が異なってくる。差異の解消により個人の差はなくなるため、人はファッションを鏡として自分のイメージを調整し、微妙な差異にこだわることになる、という内容の文章。「身体論」「ファッション論」で、逆説が多い文章を正確に読解する力を問う出題。

問一 漢字の書き問題。

問二、四、七 内容説明選択問題。四は、高校生の会話から本文合致するものを選ぶ。

問五 内容の説明を記述する問い。

問六 箇所指摘問題。

問七 複数資料問題。二つの文章の読解を通して空所に入る適語を選択する問題。

大問2 蜂飼耳『冬眠状態』

耳に入った言葉を通して、詩の表現について考察した随想。日常のなにげない情景をベースに具体性から抽象性へと思考は飛翔していく文章で、難解な語句もないが、本文の読み取り、出題箇所自体はかなり難しい出題。

問一 漢字の読み書き、語意の問題。

問二、四 空所補充問題

問三、五、八 本文の内容についての記述問題。問八は本文からどのように考えたかを問う。

問六、七 内容説明選択問題。